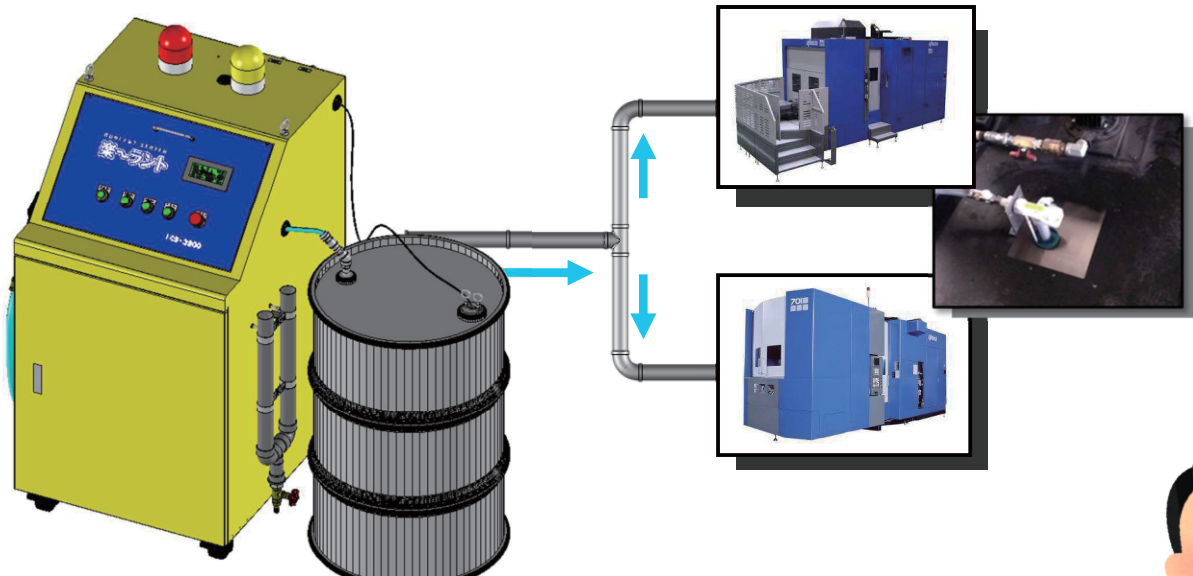


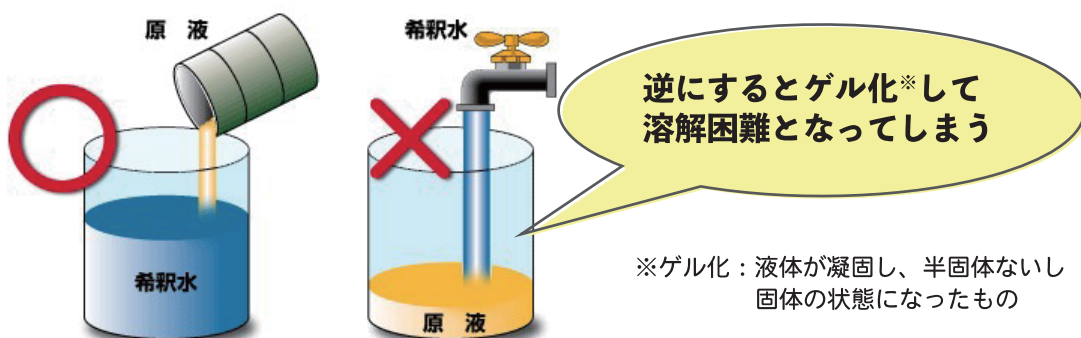
人手による**切削液補充**はもうやらない!!  
こんな時代の到来です



なぜ、今まで当たり前のように手作業で行われているの？



切削液の作り方は、**水⇒原液⇒希釈**の順で行うのが基本です



よくある例・・・切削液を希釈するのは手間！タンクに水と油を別々に供給する

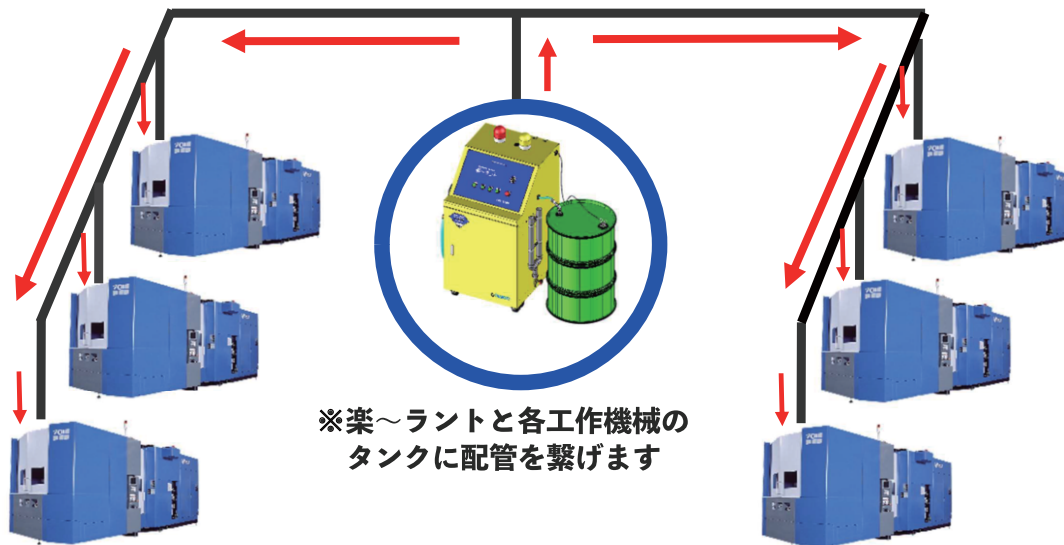
▶▶ 工作機械タンクに水と原液を別々に投入するのは適切に混合されないことから、良しとはされておられません。

切削液供給に関する加工現場の問題は・・・

1. 切削液を補充するのに多くの時間を要している
2. 切削液が適切に希釈されていない
3. 担当者により、濃度がバラバラで加工の状態が管理し辛い
4. ペール缶も重いので、腰に負担がかっている
5. 床に切削液をこぼして汚している

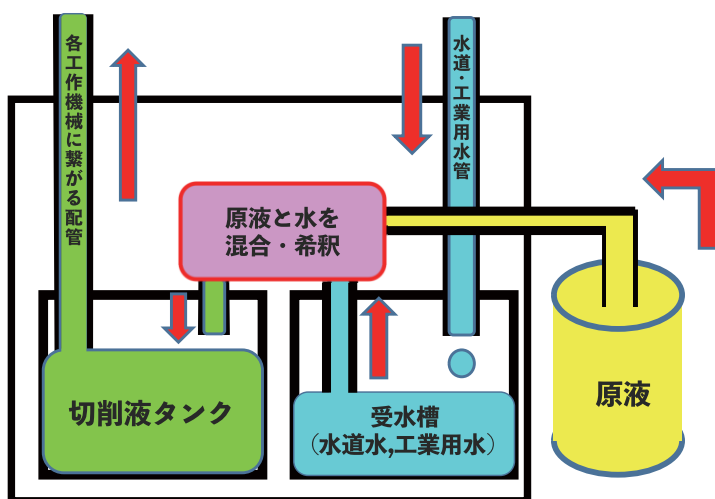


## 作製した切削液の供給イメージ



- ①楽～ラント内で指定の倍率で希釈した切削液を作成する。
- ②作成された切削液を、配管を通して各工作機械のタンクに自動送給する

## 楽～ラント切削液製作過程



配線はゆっくり、後からでも・・・



完全自動ではないですが・・・  
楽～ラントはオートストップ給油ガン標準装備なので  
切削液の配管しなくても切削液が取り出せます。

## 楽～ラントを導入していただくと・・・



1. 自動で供給される為、切削液作成時間が削減される ⇒ 省人化
2. 削減時間を生産時間に置き換えられ、機械稼働率が向上する ⇒ 生産性向上
3. バラツキ無く切削液の品質向上 ⇒ 品質向上
4. 適切な使用量で原液が節約できる ⇒ 経費節減
5. 不安全作業の排除、工場を汚さないクリーンな環境を提供する ⇒ 安全衛生向上

—使う人の希望と創る人の誠意の交叉店—



# 西川産業株式会社

<http://www.nishikawa-nbc.co.jp>



日本工作機械販売  
協会正会員



ISO14001  
三菱商事所を強く  
全業協賛で取得

- |                   |                                 |                             |                     |
|-------------------|---------------------------------|-----------------------------|---------------------|
| □ 本社 06-6990-5208 | □ 大阪北 072-633-8001              | □ 東大阪 06-6747-7801          | □ 堺 072-341-8001    |
| □ 尼崎 06-6489-2380 | □ 三田 079-553-1778               | □ 明石 078-927-3664           | □ 兵庫小野 0794-64-9156 |
| □ 滋賀 077-552-0721 | □ 彦根 0749-21-0347               | □ 奈良 0743-59-3456           | □ 岐阜 0574-28-1020   |
| □ 三重 059-345-6270 | □ 営業本部エンジニアリンググループ 06-6990-5212 | □ マザックニシカワ株式会社 06-6487-3455 |                     |

担当者

携帯